次世代放射光NanoTerasu が拓く創薬・医療機器開発の未来

ーライフサイエンス計測とデータ解析の共創拠点ー

次世代放射光施設NanoTerasuを活用したライフサイエンス研究と産業応用の可能性をご紹介。
碁碟概要から生体計測・病態イメージングの最新研究、企業活用事例、産学連携の展望までを取り上げます。
また、産学の研究者や企業関係者を交えたパネルディスカッションでは、ライフサイエンス分野における
NanoTerasu活用の可能性や課題、共同研究の展望について議論します。

2026年11月10日（火）
16:00〜19:30

日本橋ライフサイエンスハブ・
オンライン

参加費無料
定員：会場100名、オンライン1000名

プログラム

1 開会挨拶
湯上 浩雄（東北大学）

2 NanoTerasu概要説明
「NanoTerasu　可視化から始まるイノベーション・エコシステム」
渡邉 真史 （東北大学）

3 講演
①NanoTerasu の先端X 線計測技術による生体組織・細胞の可視化―計測事例の紹介―
高山 裕貴 （東北大学）

②NanoTerasu が拓く次世代病態イメージング
権田 幸祐 （東北大学）

③Nanoterasu で視る高分子の本質 -構造理解を企業価値へ
伊藤 恵利（メニコン）

④「メディシンク・データ研究センターの紹介」
ー生体計測におけるデータ解析と臨床応用への展望ー
菊地 謙次・新妻 邦泰 （東北大学）

4 パネルディスカッション
NanoTerasu から始まるライフサイエンスイノベーションの展望
モデレーター：内田 渡（東北大学）
パネリスト：権田 幸祐・新妻 邦泰・菊地 謙次（東北大学）、神山佳輝（アステラス製薬）、我藤勝彦（大塚製薬）、伊藤恵利（メニコン）、竹内 雅博（LINK-J）

5 閉会挨拶
高橋 俊一（LINK-J）

6 ネットワーキング

講演登壇者

- 高山 裕貴（東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター准教授）
- 権田 幸祐（東北大学大学院医学系研究科 教授）
- 伊藤 恵利（株式会社メニコン 共創戦略部 部長）
- 菊地 講次（東北大学大学院工学研究科 准教授）
- 新妻 邦泰　（東北大学大学院医工学研究科・医学系研究科 教授）

参加申込

お申し込みはこちら
https://www.link-j.org/event/article-54356.html